



レクリエーションっていいね！

ご利用者様にレクリエーションを行う効果として、身体機能の向上や脳の活性化、コミュニケーションの促進などが挙げられますが、私たちがレクリエーションを企画するうえで大切にしていることは、ご利用者様に喜びや楽しみを見出だしていただくことです。

デイサービス
センター
青葉台
小規模多機能型
居宅介護



先月のレクでは、節分まつわるクイズを出題。なじみがある行事のせいか、前のめりになって答えていらっしゃいました。



新聞を読んでいるわけではありません。丸めてボールを作っています。投げるのに軽くて安全です。ボールを手にポーズをとるご利用者様の笑顔も素敵です。



カゴに狙いを定めて、一点集中。普段穏やかな方が真剣な表情をされたりするなどご利用者様の意外な一面も見ることができます。



節分イベントにちなみ、昆布・豆・梅干を入れた福茶をご提供。



送迎の運転前後にアルコール検知器を使用しています

デイサービスセンター青葉台では、送迎前・後に運転手の酒気帯びの有無を確認するアルコール検知器を使用しています。

当施設はアルコール検知器の使用を義務付けられている事業所ではありませんが、ご利用者様を安全に送迎することを担保するものとして、昨年12月より実施することにしました。

酒気帯びの有無だけでなく、運転手の顔色や体調などを目視し、管理表に記録しています。これからも安全運転を第一に心掛けて参ります。



情動的共感と認知的共感～認知症介護に必要な2つの共感～

グループホーム青葉台 施設長 山本 忠弘

情動的共感と認知的共感は、相手とのコミュニケーションや人間関係において重要な要素です。これらは認知症の方にとっても例外ではなく、つながりを深める手段となります。

相手の内面を理解すること

情動的共感とは、相手の感情を自分のことのように感じることです。他者が喜んでいるときに喜び、悲しんでいるときに悲しみを感ずります。相手の感情を共有するという意味で、信頼関係には欠かせない共感です。

対して、**認知的共感**は感情そのものに共感するのではなく、相手の視点や状況に理解を示し、相手がどのように考えているのか推測することです。

大リーグの大谷翔平選手は、能登半島地震の被災者に対し、いち早く義援金を送ったそうです。大谷選手は東日本大震災で被災した経験があり、我が事のように辛い気持ちが分かり（**情動的共感**）、被災者の状況を考えて食料や水などの物資が必要だと理解し（**認知的共感**）、義援金を送ったといえるかもしれません。



認知症の方への共感は難しい？

対人援助の場面では、援助者に「相手の立場に立つ」ことが求められます。ただ、認知症の方の援助では、認知症の方の気持ちや考えに共感することは容易ではありません。

例えば、入浴介助の場面で、ささいなきっかけで怒り出してしまわれ、その後もしばらくご機嫌が悪い状況が続いてしまった場合、「なんでそんなことで怒ってしまうのだろう」と情動的共感よりも、虚無感が上回ってしまうと思います。不可解に思える言動だからこそ、相手の立場に立って考える認知的共感が大切なのです。



認知的共感の高め方

理不尽にも思える**感情はまずは受けとめ、この人は今どういう心境なのだろう？**と意識的に立ち止まることが認知的共感高める鍵です。もしかしたら、浴室が寒かったから怒ったのかもしれません。次は浴室をもっと温かくしておこうと考えるのが認知的共感です。

認知的共感高めるには、普段からその方を観察したり、話を聴いたり、「気持ち」に寄り添い、行動することです。シンプルに言えば、**その方との「関係づくり」であり、思いやりの行動の積み重ね**とも捉えられます。

認知的共感高められれば、自ずと情動的共感も高まるのではないのでしょうか？情動的共感と認知的共感がバランスよく共存することで、的確な判断と温かみのある援助を行うことができると考えています。



三喜会のグループホーム・デイサービスセンターの日常の様子や取り組みを配信しています。よかったら、フォローお願いします！



facebook



Instagram



医療法人社団 三喜会 グループホーム・デイサービスセンター青葉台



〒227-0054 横浜市青葉区しらとり台3-9

TEL. 045 (981) 6900 <グループホーム>

045 (982) 3200 <デイサービスセンター>

(GH)



(DS)

